今鍛えよう強い精神　今深めよう固い絆
夢を語ろう熱い夢を
城北の丘’24
2024 飯山市立城北中学校学校便り No.2

令和６年６月７日

飯山市立城北中学校
飯山市大字照里 808 番地
TEL 0269-65-2001
FAX 0269-65-3007
jouhoku@iiyama-catv.ne.jp

生徒主体の新たな試み

5 月 27 日に生徒集会が行われました。この集会は、現在の学校生活における服装の決まりについて見直しを図ることを目的として行われました。生徒たちは自分たちの声を形にするため、活発な議論を交わしました。

今回の集会で取り上げられたテーマは、以下の二つです。

「学校の中での生活を運動着にしたい」
「自転車通学の生徒は男女ともに運動着としたい」

現在の学校生活の決まりは、普段の授業には制服を着用し、自転車通学の女子生徒に限り運動着の着用をすることとなっています。しかし、この決まりに対して、生徒たちからは現行の決まりを見直すべきだという声が上がりました。

まず、集会では現行のルールの良さについて意見交換が行われました。生徒たちが考える良さは次のようなものでした。

清潔感がある：制服は清潔で整然とした印象を与えるため、生徒自身の気持ちを引き締める効果がある。

ＴＰＯ（時・場所・目的）に合っている：制服は学校という学びの場にふさわしい装いであり、社会に出た時にも適応しやすい基本的な礼儀を学ぶことができる。

次に、新しい決まりについての意見交換が行われました。運動着での生活とすることで得られる利点として、生徒たちからは次のような意見があがりました。

快適性：運動着は動きやすく、特に体育の授業がある日には一日を通して快適に過ごせる。

効率性：授業間の着替えの手間を省けるため、時間を有効に使える。

集会後には生活委員会の作成したアンケートが実施され、生徒たちの意見を幅広く収集しました。このアンケート結果を元に、生活委員会が中心となって新たな決まりの提案を進めていく予定です。

今回の生徒集会は、学校教育で目指す「生徒が自ら考え課題を解決する姿」を具現化した素晴らしい機会となりました。生徒たちが自主的に意見を述べ、議論し、協力して新しい決まりを模索する姿勢は、今後の学校生活にも大きな影響を与えることでしょう。

このように、生徒たちが主体的に動くことで、より良い学校環境を築いていくことができると信じています。保護者の皆様にも引き続きご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。